



2学期が始まりました。暑い暑い夏休みでしたね。

2学期は長いですが、楽しい行事もあります。元気に過ごしていきましょう！

災害はいつ起こるかわからない

1923年9月1日に『関東大震災』が発生してから今年で100年。

2011年3月に発生した東日本大震災前の日本では、関東大震災

が史上最大規模の被害だとされていました。



『災害はいつ起こるかわからない』

まずは小さな『備え』で良いので、自分が今できることから行動に移してみてください。

おすすめの3つの備えを紹介します。

①防災アプリをダウンロードする



1番簡単な災害対策は『防災アプリをダウン

ロードする』こと。防災アプリでは、最新の災害

情報や、登録地点周囲の避難場所を知ることが



できます。また、ハザードマップをすぐに開くこともできるので、事前に確認しておきましょう。

②持ち出し用防災セットをそろえる・見直す



自宅から非難するときに持ち出す3日～7日分の防災グッズのことで、すべての

防災対策グッズの軸になるのが『持ち出し用防災セット』です。この時期、リュック

タイプになったセットでの販売をよく見かけますね。

③自宅避難の備蓄品を備える

自宅避難をする場合には、最低限1週間ほど生活ができるだけの備蓄品が

必要です。レトルト食品や非常食をあらかじめ多めに購入しておき、

日々の生活で消費しなくなってきた分を買い足す『ローリングストック

法』を活用すれば、効率的かつ低コストで防災グッズを備えられます。



9月9日は救急の日



AEDを知っていますか？

AEDとは、心臓に電気ショックを与えて心臓の働きを戻すことを試みる医療機器です。

小学生でも使えます。電源を入れたら、

音声ガイダンスに従って操作します。



AEDがどこにあるか知っていますか？

学校や駅、公共施設など人が多く集まる場所に設置されています。いざという時のために、ふだんよく

行く場所の設置場所を覚えておきましょう！

諫早高校には、2か所に設置されています。

第一体育館 剣道場前 入口

第二体育館 入って正面の壁

！知っておこう！

応急手当+

おぼえておこう こんなときどうする？

<p>ボールがあたった</p> <p>+ ビニール袋に水を入れて冷やす</p>	<p>目にゴミが入った</p> <p>+ 洗面器に水を入れてまばたきをする</p>
<p>ひざをすりむいた</p> <p>+ 傷口の汚れを洗い流す</p>	<p>鼻血が出た</p> <p>+ 小鼻をつまんで下を向く</p>
<p>足首をひねった</p> <p>+ 安静にして冷やす</p>	<p>ゆびを切った</p> <p>+ 清潔なガーゼやハンカチをあて、おさえる</p>

知っていますか？救急車の呼び方



救急車は119番に通報します

あわてず はっきりと聞かれたことに 答えましょう

119番



「火事ですか」「救急ですか」 「救急です。」

「場所はどこですか」

「諫早高校定時制です。学校敷地内奥のほうまで進んでください。」

(住所と目印になる建物なども伝えます。)

「どうしましたか」

「友達が急に倒れて意識がありません。16歳男性です。」

(けが人や病人のようす、人数などを伝えます。)

「あなたの名前と電話番号を教えてください」 「山田太郎です。電話番号は〇〇-□□です。」

※通報したあと可能であれば、救急車が見えてきたら手を振るなどの合図を送り、誘導しましょう。